

NCNP ブレインバンクに登録された方のご遺族へ

この度、NCNP ブレインバンクに保管・蓄積された検体の一部を、他の研究機関で実施される下記研究に対し提供を行います。本研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意を得るかわりに、利用目的等を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

この研究課題に対し試料・情報を利用することにより、新たな負担や制限が加わることは一切ございませんが、本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口までご連絡ください。なお、研究に協力されない場合でも、なんら不利益を受けることはございません。

1 対象となる方

2009 年 4 月より 2027 年 12 月までの間に、国立精神・神経医療研究センター病院で病理解剖され、NCNP ブレインバンクでの剖検検体の保管および研究使用に関して同意された方の中から、死後の神経病理学的解析により顕著な病理所見なしと診断された方。

2 試料情報を提供を行う研究課題名と研究代表者又は研究責任者

研究課題名：ヒト脈絡叢および脳血管の物質輸送タンパク質群の網羅的な絶対定量解析

研究期間：研究開始日より 2028 年 3 月 31 日まで

研究責任者： 国立精神・神経医療研究センター 病院臨床検査部 高尾昌樹
(共同研究機関)

広島大学大学院医系科学研究科 研究責任者 ○内田康雄
(共同研究機関以外の試料・情報を取り扱う機関)

田辺三菱製薬株式会社 責任者 田中 恒平

3 利用又は提供する試料・情報等と取得方法について

試料：凍結組織（脈絡叢、脳血管および脳実質）

(取得方法) ブレインバンク寄託サンプルとして蓄積

情報（年齢、性別、病理所見、治療歴、病因）

(取得方法) 診療録から入手

4 試料・情報の利用目的及び利用方法

ヒト凍結組織（脈絡叢、脳血管および脳実質）からタンパク質を含む試料を取り出し、プロテアーゼで小さく切断して質量分析装置を用いて解析します。発現するタンパク質の種類と量を網羅的・定量的に調べることにより、物質輸送機構に関わるタンパク質の絶対定量プロファイルを構築します。この研究により、創薬研究のための重要な情報が得られることが期待されます。

試料・情報の提供を行う際には、研究計画に従い、個人が特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱います。

5 利用又は提供を開始する予定日

研究開始日を予定しています。

6 問い合わせ窓口

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記問い合わせ担当者までお問い合わせください。

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター

所属 病院 臨床検査部 氏名 高尾昌樹

電話番号 042-341-2711（代表）

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail：ml_rinrijimu※ncnp.go.jp（「※」を「@」に変更ください。）